

[3] 柏市立風早南部小学校の取り組み (2024 年度)

柏市立風早南部小学校(児童数 271 名)では、4 年生(46 名)の総合学習の授業の中で、ふるさと学習、環境学習の一環として美手連開発のデジタル教材を活用されました。

風早南部小学校は手賀沼に注ぐ大津川の流域にあります。 デジタル教材『よみがえれ大津川 ～ ふたたびホタルの里に～』 を視聴し、美手連からの講師を招いての出前授業で大津川の環境と生き物との共存に関して学びました。

大津川流域の都市化が進むことにより、大津川が汚れ、大津川から生物が減っていき、清流に生息するカワセミの姿も見れなくなりました。 大津川の汚染が手賀沼も汚し、手賀沼の魚や野鳥も大きく減ってしまいました。

大津川流域の市民が立ち上がり、大津川をきれいにする活動が進められました。 大津川は綺麗になり、再びカワセミが戻つてくようになりました。 手賀沼をきれいにする様々な取り組みに加え、大津川がきれいになった結果、手賀沼もきれいに戻りつつあり、野鳥も戻ってきつつあります。 現在は、手賀沼流域は国内有数の野鳥の宝庫として人々を楽しませています。 手賀沼をきれいに保ち、生き物たちとの共存のために、自分たちに何ができるのかを児童は考え、総合学習の成果として学び、まとめ、発表しました。

<総合学習の経緯>

1: 社会科見学 リサイクルプラザリボン館・南部クリーンセンター見学 6 月 4 日

社会科見学 手賀沼船上見学と里山体験 7 月 9 日

2: 美手連による出前授業 No1 10 月 24 日

講話: 「大津川の昔と今、清掃活動、大津川で観られる生物・野鳥」

美手連制作デジタル教材『よみがえれ大津川 ～ ふたたびホタルの里に～』 を視聴

参照: 風早南部小学校ホームページ 南部っ子の活動 10 月 29 日投稿

[https://kashiwa.ed.jp/kazas-e/blogs/blog\\_entries/index/page:2?frame\\_id=127&page\\_id=66](https://kashiwa.ed.jp/kazas-e/blogs/blog_entries/index/page:2?frame_id=127&page_id=66)

3: 授業内で美手連制作デジタル教材『見守っていこう私たちの大堀川』を視聴

4: 校外学習「クリーン作戦」 11 月 6 日 授業内で学区のクリーン作戦(ゴミの収集と分別)の実施

参照: 風早南部小学校ホームページ 南部っ子の活動 11 月 12 日投稿

[https://kashiwa.ed.jp/kazas-e/blogs/blog\\_entries/index/page:2?frame\\_id=127&page\\_id=66](https://kashiwa.ed.jp/kazas-e/blogs/blog_entries/index/page:2?frame_id=127&page_id=66)

5:ゴミのポイ捨て防止キャンペーンのポスターを全校で公募

6:教室で野鳥写真展『ふるさと手賀沼と野鳥』、『大津川周辺の鳥』開催 2 月 7 日～3 月 12 日

7:美手連による出前授業 No2 2 月 12 日

野鳥クイズ、講話『ふるさと手賀沼と野鳥』、野鳥写真展質疑応答

8:ゴミのポイ捨て防止キャンペーン 応募ポスターの贈呈式 2 月 12 日 応募数:16 名

9:学習成果のまとめ テーマ毎に数名ずつの班に分かれまとめ学習 2 月～3 月

視聴したデジタル教材と『デジタル野鳥図鑑』、講話資料を参照し、各班別にスライドショーの発表資料作成

10:総合学習成果の発表「4 年生による 3 年生への発表」 3 月 12 日

各班毎に作成した発表資料を 3 年生に向けて発表